先端産業

完全無人化でフープ材接合供給を実現！

製品･技術等の名　　称

完全自動化ロボットタイプ フープ材接合装置 MFW-500FTA

【　概　　要　】

薄板の突き合わせ溶接は、穴あき、溶け落ち、歪みが起こりやすく、それを避けようとすれば逆に溶接不足が発生する高難度溶接です。加えて、プレス用の極薄板フープ材が走行するラインは刃のようなものであり、新型コロナウィルス蔓延の背景もあって無人化接合による安全性確立が求められていました。また、１分間に数百～数千個の電子デバイス部品を生産するプレス機にとって、ラインを停止した人手による継ぎ足し供給は製造上の大きなボトルネックであり、生産効率化の面からも改善が求められます。本製品は発明品・狭窄ノズルによる入熱密度の向上と独自のワーク突き合わせ・把持機構によりこの問題を解消し、安全性と生産効率を両立しました。

【　参 考 価 格　】　3,500 万円（税抜）（１製品・技術当たり）

企業からのメッセージ

当社は薄板金属の突き合わせ溶接をテーマとして製品開発を続けてきましたが、完全無人化での薄板フープ材溶接実現は本装置が初となります。リモートワーク、自動化が推奨される現況において、本装置は一つの解決策となります。

【　企業 PROFILE　】

株式会社 ムラタ溶研

株式会社ムラタ溶研

代表取締役社長：村田　倫之介

大阪府大阪市淀川区木川東 4-6-11
Tel：06-6390-6768 / Fax：06-6390-8474
https://www.mwl.co.jp/